

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和政策の効果により、企業収益や雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調となりました。滋賀県内においても、製造業の生産活動は一部で在庫調整が長引き減速感がみられるものの、全体としては緩やかな回復基調にあります。

このような状況下、当行は第6次中期経営計画において「チェンジ&チャレンジ」をメインテーマに、お客さま・地域社会の発展に貢献し続ける「未来創造銀行『The・ちぎん』」を目指した諸施策を展開しております。

当中間連結会計期間の経常利益は、マイナス金利政策等の影響により、前年同期比228百万円減益の11,992百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同642百万円減益の8,674百万円となりました。一方、2017年9月末の預金残高(譲渡性預金含む)は、前年同期比1,810億円増の4兆6,233億円、貸出金残高も同2,036億円増の3兆5,768億円と順調に推移しております。

当行は、CSR憲章(経営理念)に掲げる「地域社会」「役職員」「地球環境」の3つの共存共栄の実現に全力をあげてまいりますので、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

取締役頭取

高橋 祥一郎



CSR憲章

[経営理念]

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR(企業の社会的責任)の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

行是
自分にきびしく
人には親切
社会につくす

地域社会との 共存共栄

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

役職員との 共存共栄

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「グリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

地球環境との 共存共栄

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

滋賀銀行データ

名称	株式会社 滋賀銀行 THE SHIGA BANK, LTD.
本店所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
設立	1933年10月1日
総資産	5兆6,431億円
預金残高	4兆6,233億円 (譲渡性預金含む)
貸出金残高	3兆5,768億円
資本金	330億円
従業員	2,154人
店舗数	137カ店(うち代理店22カ店) (2017年9月30日現在)

CONTENTS

●ごあいさつ	1
●第6次中期経営計画	3~4
●トピックス①FinTech	5~6
●個人のお客さまへ	7~8
●法人のお客さまへ	9~10
●CSRの取り組み	11~12
●財務データ	13~20
●トピックス②地方創生	21
●トピックス③SNS	22
●中間連結財務諸表	23~24
●中間単体財務諸表	25~26
●株式の状況/株式のご案内	27~28
●役員一覧・グループ会社	29
●トピックス④海外展開サポート	30